

冬の野鳥観察会

砂浜美術館で暮らす“作品”たちに会いに行こう！

砂浜美術館の舞台、入野の浜や土佐西南大規模公園（大方地区）は、「海岸」「水田」「畑」「湿地」「川」「松原」などいろいろな自然環境があり、たくさんの動植物が生息する、とても貴重なエリアです。特に冬は、水辺に多くの渡り鳥がやってきます。自然の“美術館”をのんびりと歩き、ここで暮らす“作品”「野鳥」を一緒に観察しましょう。これなあに？動植物の名前が分ると、楽しいですよ♪ぜひ、お気軽にご参加ください！

日時：平成31年2月23日（土） 9:00～11:00（約2時間）

場所：道の駅ビオスおおがた情報館集合（※4km程度歩き回ります）

ビオスおおがた～公園園路～大方球場～入野の浜～ビオスおおがた

（雨天時は室内で野鳥の話を行います）

 案内人：森 富美男さん

高知野鳥の会メンバーで、幡多の野鳥をはじめ、県鳥のヤイロチョウや北海道のシマフクロウなど、様々な鳥の観察・撮影をされています。

注意など：動きやすい服装で（スニーカー、ズボン）防寒・防風対策をしてください。

小学生以下のお子さまは、必ず保護者の方同伴でご参加ください。

望遠鏡やスコープは貸し出し用があります。

シロチドリ



ヤマガラ



だれのあしあとかな？



子どもも大人も楽しい！



観察できる鳥

オオバン、マガモ、シジュウカラ、コゲラ、カワセミ、チドリなど



《申し込み・問い合わせ》 申し込み締切 2月16日（土）
参加する方の「氏名」、「年齢」、「電話番号」を下記へお知らせください。

NPO 砂浜美術館・公園管理事業部

黒潮町浮鞭 3573-5 ビオスおおがた情報館内

TEL・FAX：0880-43-0105

参加
無料！

